



GMOインターネット<9449>グループ、FXプライム<8711>をTOBで子会社化



GMOインターネットは、外国為替証拠金取引（FX）会社のFXプライム（ジャスダック上場）をTOB（株式公開買い付け）により子会社化すると発表した。完全子会社のGMOクリックホールディングス（東京都渋谷区）がTOBを実施し、FXプライムの親会社の伊藤忠商事の所有株式（所有割合56.4%）を取得する。FXプライムはTOBに賛同を表明している。買付株数に上限を設定していないため、FXプライムはTOBの結果によっては上場廃止となる可能性がある。

GMOクリックホールディングスは株取引やFX事業を手がけるGMOクリック証券（東京都渋谷区）の持ち株会社。上場企業であるFXプライムを子会社化することで、ブランド力や信用力を高め、顧客基盤の充実や収益性の向上を図る。

TOBの買付価格は1株あたり410円。TOB公表前営業日の対象株式の終値195円に対し110.26%のプレミアムを加えた。

買付予定数は809万9910株で、下限は456万8500株。下限に満たない場合は買い付けを実施しない。買付予定額は最大33億2096万3100円。

買付期間は2012年8月24日から9月12日まで。決済の開始日は9月20日。